プラタなす

那須赤十字病院 広報誌
No.49
2026年5月発行

Japanese Red Cross Nasu Hospital

日本赤十字社 Japanese Red Cross Society　那須赤十字病院



院長挨拶
病院長就任のご挨拶

公開講座

社会課
地域の皆さまへ
～「那須赤十字病院 赤十字講習プログラム」のご案内（令和8年度版）～



マイタウン・マイホスピタル
ミニニュース

お知らせ

病院長就任のご挨拶

那須赤十字病院 院長　河本　俊介



このたび、那須赤十字病院の院長を拝命いたしました河本俊介です。昭和24年の創設以来、栃木県北地域の中核を担ってきた当院の重責を引き継ぐにあたり、地域の皆さま、ならびに関係機関の皆さまに謹んでご挨拶申し上げます。

150年の「人道」を、この地の揺るぎない安心へ

日本赤十字社は、2027年に創立150周年という大きな節目を迎えます。1877年の創設以来、「いかなる状況下でも人の生命と尊厳を守る」という不変の人道理念は、私たちの医療の原点です。現在の地に移転してから来年で15年となりますが、私たちはこの節目を、単なる通過点ではなく、地域の皆さまと共に築いてきた「信頼という資産」をさらに深化させる新たな出発点と位置づけています。

「強く、支え、そして続く病院」への挑戦

私は、これからの当院が目指すべき姿を三つの言葉に込めました。

強く：高度急性期・高難度医療の推進

栃木県北唯一の三次救命救急センターとして、24時間365日「受けるべき患者さんを確実に受け入れる」という〝断らない救急〟を、持続可能な形で実践します。高度医療を組織として推進し、がん診療や循環器・脳血管障害における地域最後の砦としての機能をさらに磨き上げてまいります。

支え：地域を「面」で守るネットワーク

高度な専門性を発揮する一方で、へき地診療や実践的な災害医療・災害救護にも注力し、医療アクセスが困難な地域に対しては、医療側が先制的に介入する「プロアクティブな地域医療」の実現を目指したプロジェクトを推進します。これは、従来の受け身の医療から一歩踏み出し、地域に必要な医療をこちらから届けていく新たなモデルとなる取り組みです。

また、災害医療においては、平時からの実践的な訓練と体制整備を重ね、有事の際にも確実に機能する医療体制を構築し、地域の命を守る最後の砦としての役割を果たしてまいります。地域の医療機関との密な連携を通じて、地域全体で患者さんを支える「地域完結型医療」をより盤石なものにしてまいります。

続く：持続可能な組織基盤の確立

病院は重要な社会インフラであり、未来へ確実に引き継がれなければなりません。そのために、DX（デジタルトランスフォーメーション）を強力に推進し、全職種における業務効率化と医療の質・安全性の向上を図ります。これは単なる効率化ではなく、医療安全を高めると同時に、職員のバーンアウトを防ぎ、誇りを持って働き続けられる環境を整えるための取り組みです。

さらに、経営基盤の安定化と福利厚生の充実を図り、職員を守ることが、ひいては地域住民、そして栃木県全体の安心を守ることにつながると考えています。

目指すのは、「専門性」と「誠実さ」の両立

医療は、特定の職種だけで成り立つものではなく、多職種が連携して初めて成立するものです。私は職員に対し、「それぞれの分野で高い専門性を持つプロフェッショナルであると同時に、患者さん一人ひとりに誠実に向き合う医療人であれ」と伝えています。

その実践として、私たちは次の三つを大切にします。

1. **説明責任を果たす**
忙しい状況であっても、短い時間であっても対話を大切にし、患者さんとご家族が理解し納得できる医療を提供します。
2. **断らない姿勢**
専門や立場にとらわれず、まず受け止め、「できない理由」ではなく「どうすれば最善か」を考えます。
3. **最後まで関わる**
他職種や他医療機関へつなぐ際も責任ある橋渡しを行い、患者さんにとって最も適切な医療へ導きます。

本当のプロフェッショナルは、技術か人間性かのどちらかを選ぶのではなく、その両方を高い次元で実現する存在です。私たちはその両立を追求し、「この病院に来てよかった」と感じていただける医療を提供してまいります。

マイタウン・マイホスピタル

「地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に」。この理念のもと、当院が地域の皆さまにとって「自分の街の、大切な病院」であり続けられるよう、全職員が一丸となって取り組んでまいります。

新体制となった那須赤十字病院に、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

地域の皆さまへ

～「那須赤十字病院 赤十字講習プログラム」のご案内（令和8年度版）～

日本赤十字社では、身近な人を救うため、とっさの手当や日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を行なっています。

那須赤十字病院では、こうした取組みを地域により身近な形で提供するために、令和６年度より「那須赤十字病院　赤十字講習プログラム」を実施しております。

本講習では下記案内にある項目の中からご希望に応じて組み合わせて受講いただけます。

地域の安全・安心のため、是非ご活用ください。

講習の詳細やお申し込み方法については、下記までお気軽にお問い合わせください。

日本赤十字社

下記から組合わせ自由！！

那須赤十字病院

赤十字講習プログラム

ご希望（時間・内容・会場・人数）に合わせて、講習会を開催できます



救急法

- 救-1 心肺蘇生とAEDの使い方
- 救-2 のどにものが詰まったら
- 救-3 止血・けがの手当
- 救-4 急病時の手当
- 救-5 傷病者の搬送法
- 救-6 エピペンの使い方

幼児安全法

- 幼-1 乳幼児の一時救命処置
- 幼-2 子どもに多い事故と予防
- 幼-3 子どもの看病と手当
- 幼-4 子どものけがの手当
- 幼-5 災害時の乳幼児支援

健康生活支援講習

地域における支援活動

- 健-1 地域で支える認知症
  ～認知症の原因と症状～
  ～認知症の予防～
  ～認知症の方との接し方～
- 健-2 感染症予防
  ～手洗いの基本について・手洗いチェック～

健やかな高齢期をむかえるために

- 健-3 フレイル・生活不活発病の予防
- 健-4 高齢者に多い事故の予防と手当、急病への対応
- 健-5 自分らしい最後について考える
  ～ACP・もしものための話し合い～

災害時の避難生活に役立つ知識

- 健-6 避難生活でいのちと健康を守る知識
- 健-7 支援生活に役立つ知識と技術

その他日常生活における支援

- 健-8 ・杖や車椅子の正しい使い方
  ・床からの起き上がり・立ち上がり
  ・ベッドから車椅子へ
  ～スライディングボードを使用して～
- 健-9 食事の支援
- 健-10 排泄の支援
- 健-11 着替えの支援

水上安全法

- 水-1 海、川、プールの危険を知ろう
- 水-2 監視者の心得

赤十字防災セミナー

- 防-1 災害への備え
  ～自助・共助について考える～
- 防-2 災害エスノグラフィー
  ～読み物を通した災害の追体験～
- 防-3 災害図上訓練（DIG）
  ～地域防災マップから危険箇所を理解～
- 防-4 家具安全対策ゲーム（KAG）
  ～家具の安全対策を考える～
- 防-5 おうちのキケン
  ～子ども向け家具の安全対策～
- 防-6 ひなんじょたいけん
  ～避難所生活をカードゲームでイメージ～



お申し込みは電話またはメールから

電話　0287－23－1122（代表）　E-mail　syakai@nasu.jrc.or.jp　（担当：社会課　高橋・石下・井戸沼）

受付時間　月～金　9:00～16:00　第1・3土　9:00～12:00

申込み・お問い合わせ（担当：医療社会事業部　社会課）
電話　0287-23-1122（代表）　E-mail　syakai@nasu.jrc.or.jp

3月　那須赤十字病院後援会より寄贈

今年も那須赤十字病院後援会より車椅子と歩行器のご寄贈いただきました。

後援会会員の皆様には、普段から様々なご支援をいただき、改めて感謝申しあげます。



4月　入社式

今年度は新入職員約80名が加わりました。4月1日～7日まで新入職員にはオリエンテーションを実施し、各部署へ配属されます。



4月　ビューティーアップセミナー開催

4月3日に資生堂の美容部員の方にお越し頂き、外来の待ち時間などにカラー診断、スキンケアメイク体験、癒やしのタッチケアを患者さんに体験していただきました。

治療によるお肌のくすみや眉毛・まつ毛の脱毛などのお悩みを資生堂さんと解決していただきました。



那須赤十字病院公開講座

那須赤十字病院は地域の皆さんに寄り添う病院を目指し、その一環としてこれまでも地域の皆さんに向けての講座を行って参りました。

１月には消化器内科の佐藤先生・栄養課の西村管理栄養士に沈黙の臓器 肝臓をテーマに講演を行い、２月には脳神経外科の河本先生・リハビリテーションの川島言語聴覚士・石橋作業療法士に脳の老化をテーマに講演を行いました。どちらの講演もたくさんの方々にご参加いただきました。

これからもたくさんの方々のご参加お待ちしております。

※テーマ等について詳細決まり次第、院内掲示、ホームページ等でお知らせいたします。









広告掲載募集中

当院の媒体に広告を掲載しませんか？

- **診療費請求書 兼 領収書裏面**

16,500 円 / 月

- **入院のご案内**

77,000 円 /15,000 部

- **職員エリアデジタルサイネージ**

22,000 円 / 月

- **ホームページバナー広告**

A 枠 16,500 円 / 月
B 枠 11,000 円 / 月

- **院外広報誌プラタなす**

22,000/ 回

那須赤十字病院後援会会員様 10% off

お問い合わせ・お申し込みは那須赤十字病院　総務課まで

SNS 開始のお知らせ

NASUNISSEKI

NASU_JRC_RESIDENT

NASURCHKANGOBU

NASU_RCH_SEIKEI

那須赤十字病院

基本理念

マイタウン・マイホスピタル
～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

基本方針

1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつくります。
3. 日々の研鑽を惜しまず、医療の質の向上に努めます。
4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展につくします。

プラタなす　那須赤十字病院広報誌プラタなす No.49
発行日 2026年5月
発行者 那須赤十字病院　〒324-8686 大田原市中田原1081番地4
TEL 0287-23-1122　FAX 0287-23-3004
URL https://www.nasu.jrc.or.jp　印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷